昭和の常識
炭火を用ふる時、火の中に輕石を入れると、それが熱して火力數倍で經濟、輕石は幾度でも使へる
人混
お樂しみが、却つて疲勞に終る様では凡そ、ごこ
ろか……全然無意味なことです、疲れ易い人混みの中では常に仁丹數粒をお嚼みになれば、忽ち氣分を爽快にし、頭腦を明快にして興味も亦、倍加こ申上げられます。
全國の藥店、百貨店、煙草店、賣店にて
銀粒仁丹(百五十粒入)十錢より販賣
仁丹
朝鮮みやげにツルチュク買った人が大喜び
痔
最新痔疾治療劑
ヘモチナール
大阪市東區道修町
發賣元 丸善藥店

うまい
トリス紅茶

＋

うまい
Suntory
サントリー
ウヰスキー

＝

うまい
ウヰスキー
ティー

……紙上博物館……

趣味と學藝

……樂浪時代……

白銅製方格神人畫像鏡　平安南道大同江面出土　肉質の白銅にして漢人の技術の精緻なるを偲ばせるもの

續・現代映畫監督論

今村大平

全くの畸人で、突然彷徨し出したのは溝口健二と内田吐夢である、溝口健二は『瀧の白糸』『マリアのお雪』『虞美人草』などで耽美主義的な路を辿つたが、『浪華悲歌』で突然レアリズムに向つた、大阪辯が現實に使はれ日本の現代劇トーキーのなかにはじめて本格的な地方色を描き出したと言へる、『祇園の姉妹』では京都の藝者の生活を描いてゐる、さういふ地方色の美しさを描いたのは、溝口の寫實的な眼の赴いたところであらう關西辯がフランス語のやうに囁かされ、然も京、大阪の現實がドロンコと、脂つこく湧出してゐる、山田五十鈴が打算にたけた近代職業婦人と藝妓に扮して完璧なところを見せ、志賀廼家辨慶が惡黨のとりことなる中年男を通じて西鶴の味を傳へた音についてはやはり三味線とか流行歌のレコードなぞが選擇されてゐる、祇園の夜の物賣りの聲とか、大阪文樂座の淨瑠璃なぞも地方性を出してゐる、けれども所詮は俳優の演技でありあの老巧な指導に立脚してゐる

◇……

『人生劇場』の内田吐夢も小杉勇の青成瓢吉に方言を使はせたトーキー監督としての彼は不器用な方であらう、その點、澁谷久虎なぞと軌を一つにするが、新しい觀點に乏しい、『裸の町』はその意味でかなり期待してもいゝだらう、『生命の冠』は北海道方面のロケーションと工場の描寫に見るべきものがあつた、然しやはり最も美しい面を『人生劇場』に見出す。彼は溝口の寫實的傾向に對して、學生風のロマンチシズムを持してゐるそれがパット花咲くときに美しい。たとへばあの最初、空中に花火がドーンと上る、學生達がストライキは負けて『馬鹿野郎、馬鹿野郎』と怒鳴りながら林の中を行く場面、河原で女が瓢吉に戀して、ヒステリックに笑ひ土堤をころがり落ちるところなぞはその例である

◇……

小津安二郎は『一人息子』で始めてトーキーをものにした。内田吐夢は人物を怒號させ溝口健二も饒舌的であるが、小津は逆に沈默で貫いてゐる。これは彼の畫面の構圖の靜止的な傾向と關係するもので、對象についての深い諦念が働いてゐる、冒頭で小學校庭のポプラの荷列な望遠と、兒童の『一、二、三』と言ふ號令の聲を響かせてゐる。ファスト・シーンの釣ランプは清潔的であり、主人公は夜學教室でシムソンの定理を講義する小津の靜止と沈默は映畫人としてはともかくアカデミックなものである、また深い冥想はないが、清潔な習性の表現は快い、それが近作『淑女は何を忘れたか』のやうになると、ソフイシコンに墮するであらう、小津は輕快なテムポを忘れねばならずコメデー・リーフを棄てねばならぬ、飯田蝶子が成功するのは未として『一人息子』におけるやうな悲劇型においてゞあり、小津安二郎もまた悲劇型においてゞある、喜劇に赴くとき彼は諷刺よりも嘲罵に行く、靜寂に中の時計のセコンドの音、低い溜息、そこをもつと掘り下げるべきである、彼はたゞ一つの曲『オールド・ブラック・ジョウ』を使用して印象を強めた、彼は沈默のトーキー作家と言へる、沈默の悲劇の描ける監督としてはまづ彼以外にない

◇……

五所平之助も新しいトーキー作品としてこれまでの最も注目すべきものは『人生のお荷物』である、娘をかたづけ終つて茶の間で溜息をつく中老のサラリーマンの生活を描いて微妙なものがあつた、齋藤達雄がヂッと壁を見つめて過ぎて來た一生を思ふとゆるやかにボン〱時計が十二時を告げる、『おぼろ夜の女』で五所は東京下町のデ・ノルを描いた、彼は成瀨巳喜男と同傾向であるが、しば〱小市民の現實を見きわめんとする努力が見る『あこがれ』ではカフェー女給の哀れの生活を描いた山本有三の『生きとし生けるもの』も映畫化してゐる、近年『新道』ではメロドラマチストとしての腕をふるつてゐる

◇……

島津保次郎にも寫實的な野心がある『家族會議』や『男性對女性』はそれが商業主義的ストーリーのなかでのたつてゐるが、『花嫁かるた』や『隣嫁くらべ』では輕いスケッチになる、微笑的な人生觀を描いて老功だがそれがチエホフの味壁にまで行くには遙かである、島津にはチエホフの内にひそめてゐる激しい絶望や狂氣がないから、悲哀や微笑がたゞ表面を撫ぜるのみである、トーキーとしてはやはり『お琴と佐助』及び『家族會議』を最良とする、高杉早苗の大阪辯が記憶されてよい

◇……

清水宏は、全くメロドラマチストになり切つてゐる『有難うさん』の寫實主義は尊重さるべき實驗の一つであらう、音及會話のユーモラスな使用を見るが『感傷無敵艦隊』や『■の樂譜』の内容では救ひ難いものがある『自由の天地』の方向を目ざすべきであらう、少くともカメラを最もスムーズに動かしつゞけてゐる作家として彼は愛好される、さういふナチュラリズムがレアリズムに行かねば、今後のトーキーの進展に追ひつけぬだらう『荒城の月』の佐々木啓祐も期待していゝ新人のなかに入る、その音樂の扱ひ方は注目される

手紙つれ〲

◇―手紙の名稱―◇

普通には手紙であるが異名は隨分多い、書簡、手簡、飛簡、寸簡、書束、尺牘、尺翰、消息、雁信、書面、書信、書状、往來、書簡、手簡、文、通信、文付、便り、その他探せばいくらでもあらう

昔し、今日汎く用ひられてゐるのは書簡、書面、書信、手紙である、なほ實務用の手紙に於ては今擧げた四種の文字の頭に、商業、商用、照會、依頼などの文字を冠して使はれてゐる、英語では普通にはレターといふ語が用ひられるが、實務の手紙にあつては次の如く使ひわけられる『商業通信』『實務手紙』『關係郵便』また新時代語の上から見るとレターといふ語をラブレターの意味に用ひたり、近頃の女學生はハイカラがつてブリーフといふドイツ語を使つたりしてゐる

太平洋を探る

ソヴエートの科學探檢隊

ソヴエート聯邦科學アカデミーは二ケ年の日子をもつて『太平洋の神祕』を探ることゝなり最近準備に着手した探檢隊は近代的施設を設けた二隻の探檢船に分乘、一九三九年出發するが水深、洋上氣象等は申すに及ばす、魚族その他太平洋に關する一切の事項につき科學的調査を進め、探檢區域もベーリング海峽からフイリッピン附近赤道附近に及ぶ尨大なものである

不連續線

食堂戰線

百貨店の食堂は、殆んど滿員であつた

あとから〱と、家族づれらしい客の群は、陳列棚に並べられてゐる料理を心に決めて、食券賣場に押寄せた。

食券賣場では、席が滿員であることゝは關係なく、客の注文するまゝに、食券を賣つて行つた。

席のない客は、入口の喫煙所で待つた。待ちながらも、壁に掛つてゐる電氣時計と、席の方とを等分に眺めた。

『あら、滿員ね』

若い四五人の女の群は、入口から中を見渡したまゝで、引返さうとした。

『待つてらつしやい。あたし、見て來るから』

一人の女は、ずか〱と中へ入つて、幾山並んでゐるテーブルの右を見、左を見て廻つた。

『あつたわよ』

大きな聲で彼女は叫んで、入口の方へ手招きした。どや〱と、彼女等は中へ入つて行つた。

『まあ、圖々しい女ね』

喫煙所で待つてゐた子供づれの細君が、聞えよがしに呟いた。

『母ちゃん。まだなの』

子供が、母親の袖に縋つた。

母親は、子供の手を引いて、テーブルの間をキョロ〱と、眼敏く空席を物色して廻つた。

結核と慢性衰弱病者の食慾增進に 錠劑わかもと

いろ〳〵の健胃劑や消化劑や整腸藥を服んでも思はしい効果がない場合には

いろ〳〵な胃腸藥を服んでも思はしい効果がなかつたのに「錠劑わかもと」を服み始めて不思議に食餌がおいしく食べられる樣になり、食慾がすゝんだ――と云つて「錠劑わかもと」は結核患者や病後の衰弱者から特に喜ばれてをります。

結核患者は、結核菌毒素のために、みんな胃腸の機能が衰弱してをり、從つて食慾不振はつきものゝ樣になつてゐますが、この食慾の不振を恢復して每度の食餌がおいしく食べられる樣になつて來れば、たとへ病勢が重い人であつても最早結核は治りはじめ衰弱は恢復に向つたものと安心してよいのであります。これに反して、病勢が輕微であるといはれてゐる人々でも、食慾のあまりない患者は治るのがなか〳〵捗々しくなく、警戒すべき狀態に向ひつゝあると見なければなりません。

「錠劑わかもと」は衰弱した胃腸のはたらきを活潑にする

「錠劑わかもと」には人體の細胞に活力を與へる活性酵素やビタミン、アミノ酸類が豐富に含まれてゐます。そして之等の酵素と榮養素が體內に入つて綜合すると、結核菌毒素のために衰弱した胃腸の組織細胞を活氣づけて胃腸の機能を活潑にする働きが非常に强くなります。――この働きを細胞賦活作用といひ「錠劑わかもと」がいろ〳〵の藥に比べて食慾增進の効果が秀れてゐるのは一にこの獨特の作用によるのだと云はれてゐます。

こうして胃腸のはたらきが活潑になれば食慾が增進する

胃腸の機能が活潑になれば食べた物はよく消化、吸收せられて榮養はますます佳良になります。――榮養が佳良になれば、結核結節の周圍には結締組織が增殖して結核菌の巢窟を封鎖して硬化させます、更に進んでは抗菌素、抗毒素の發生がさかんになつて結核菌が徐々に撲滅されてゆきます。なほ「錠劑わかもと」を服用して食慾が增進して來ますと、やがて

一、熱が下つて來た
一、盜汗が出なくなつた
一、倦怠感が去つた
一、下痢便が正便に復した

などの喜びを多くの患者が經驗されます。

一つの藥で色々の症狀まで解消するといふのは一見不思議に思はれますが

一ツ藥で色々の効果があるのは何故かと云ひますと、それは「錠劑わかもと」を服用して結核菌の勢力が既に衰退しつゝあるのですから、いひかへれば結核そのものが治癒しつゝあるのですから、結核菌に禍されて起る發熱、盜汗、倦怠感、下痢便、貧血など色々の忌はしい症狀がなくなるのは當然と云へます。

今日、およそ結核の藥位いろ〳〵の藥劑や血淸やワクチン類、注射藥などの多いものはないのでありますが、これらの藥劑や療法は病勢の初期と末期、輕症と重症等によつて適不適、一利一害があるので行つて惡い場合がありますが、「錠劑わかもと」を服用して食慾を增進し榮養を充實する細胞賦活療法だけは、結核のあらゆる各期を通じてなさねばならぬ、結核療法の根本であります。

學校のために！

「錠劑わかもと」についてゐる掛圖引換券を先生に差上げませう、それと引換に學校へ美しい掛圖が寄贈されます。

主なる結核の起り方

（矢印は結核菌の移動する方向）

1 初めて結核菌が入つて來て引續き發病するもの

乳兒に最も多く年齢と共に減ずる

2 初めて結核菌が入つて來て肺門の淋巴腺に結核をつくる

九部分はこの狀態でなほる

3 淋巴腺結核が直接氣管支に破れて肺結核を起す

小兒に多く青年以上には稀れ

4 肺門腺から菌が血液に入り再び肺に來て結核を起す

最も普通な肺結核の出來方

5 5、4の樣な轉移病部は身體の抵抗が減ずる時惡化擴大する

同じく普通の肺結核の出來方

結核菌はどこにも飛散してゐるので之の浸入を絕對に防ぐといふ事は不可能であるが、たとへ結核菌が浸入しても身體さへ丈夫であれば知らずにある樣にそのまゝ治る、が例へば感冒とか胃腸病とか全身の衰弱などがながびいて全身の抵抗力が衰へてゐる時は之が原因・結核に罹ることが多い、だからこんな場合には早く「錠劑わかもと」を服用して胃腸の働きを旺んにし全身の榮養を昂めて抵抗力を强めれば、病勢が進行してから服用するより早く治る。

世界最小の書物
九十六頁・郵便切手半分のさ

世界最小の書物が獨逸ミュンヘンの一老兵の手で作製され評判になつてゐる—作者ウンレンテイン・カウフマン君は歐洲大戰の一勇士だが戰闘中に受けた負傷で一種の不具になつてゐたもの、世界で一番小さい書物を作ることを思ひ立ち眼にまかせてたつぷり一年間僅か一本のペンを頼りに書きつけて行つた本がなんと普通の郵便切手の半分の大きさで厚さ僅かに十六分の三インチだがそれでも九十六頁あり、シルレルの名詩『鐘』をはじめ傑作詩多数を書きつけて極小アンソロジーの觀がある、この本の中の文字が全部で一萬九百八十九字、數字が二十一字で、文字の大きさは總て五十分ノ一インチしかない、これ以上小さな本は一寸あるまいとカウフマン君鼻高々である

戴冠式金魚

戴冠式を目指して之に因んだ種々の記念品やお土産がロンドン市内に氾濫してゐるが、突如『戴冠式金魚』といふ珍しい金魚がロンドンに現れ市民を驚かしてゐる。この金魚は、赤、白、青の三色即ちユニオンジャックの色と同様といふ愛國的色彩を帯びたもので、ベッドフォードシャーの地方官吏クリー氏が倶樂部から入念に飼養してこの金魚の掛り種を作るに成功したもの、水の中を泳いでゐるこの金魚は實に見事なものださうだ。クリー氏は今度は戴冠した金魚をつくつて見せると、今から一生懸命である。

手紙つれづれ草

候文を書く時

候といふ語は實に色々の場合に流用が出來る、その活用は千變萬化、特に文章に節りをつけ、冗長散漫になるのを防ぐ點に於て大いに優れてゐる、現代人が候文を書く時には、常に文章を生々させるやうに工夫しないと、文章の常套語が出來る、いはゆる御座なりの、左様然らば式の文章では、今日吾々の頭にピンとひびかない

『酷暑の候貴家御一統様益々御健勝奉賀上候陳て拙宅一同無異消光罷在候間乍憚御休心被下度候……』

式ではどうにも、手がつけられない、これでは候文の型を備へてゐるだけで、候文の妙味は失せてゐる

新刊紹介

▲山と渓谷（第四十三號）冬期冠帽峰登攀記はかつて本紙上にも掲げられたがこれは同じく隊員の一人城大學生磯恒雄氏によつて記されたもの、そのほか登山と思想（西本榮一）カンチエンジユンガとの戰（小山東一）など（五十錢、東京市芝區田村町六ノ四、山と渓谷社）

▲婦人倶樂部（五月號）子供の病氣と家庭看護法、家庭クリーニングと汚點拔き法のほかに別冊附録として家庭西洋料理全集がある、小説は新しく書きおろされた淺原六朗の長篇『踊子』がある（六十錢、東京市小石川區音羽、大日本雄辯會講談社）

▲講談倶樂部（五月臨時増刊號）讀切小説特集ともいふべく、廿三篇は面白、痛快、映畫くらべである（六十錢、東京市小石川區音羽大日本雄辯會講談社）

▲新聞記者の道草（山田司海氏著）萬朝報から報知新聞、報知から都新聞、都から滿洲日日新聞と多年の新聞生活を經驗した著者が新聞や雜誌に執筆した文章の中から捨て難いものを取纏めたものが本書である、卷頭に滿洲國見聞記があるが、最近の滿洲をよく紹介してゐる、他の大部分は人物評論であるが、著者獨特の人物觀であり人生研究である（一圓三十錢、東京市赤坂區溜池三會堂ビル、海外の日本社）

▲石鳥（四月號）廿五錢、東京市目黒區碑文谷一ノ二二〇七石鳥社

▲多摩（四月號）七十錢、東京市神田區神保町三丁目、アルス

九噸の船で世界を廻る

イタリーの有名な船乗りで科學者のヴインセンゾ・ソレンチイノ氏は近く科學探檢用に特に裝備された『エスペーロ』（希望）號といふ僅か九噸の帆船で世界一周航海の壯途につくことゝなつた、本船は補助モーターを有しない純帆船で科學實驗室、寫眞室及び圖書室を有してゐる、ソレンチイノ氏はこの旅行により大洋學、天文學等

バックミラー

一寸見たところ田舎の隠居爺のやうにすくんだ恰好の照朝太郎老、インチキ喫茶店やバーへ行くと女の子の集まりが斷然ちがふ、なぜつて、朝太郎が好々爺に見えてたかり易く見えるからだ、先夜もいろんな手合と或るインチキバーに迷ひこんだがやはり若いものそつちのけで朝太郎氏の廻りが女給の集まりかい〳〵、クサつた若い詩人の一人女給を物陰に呼んでソツと耳うち『あのぢいさん……』よ』忽ち朝太郎四五人の女の子に煎つ玉を抱かれるやら膝に大きなお尻をもつてくるのやらにさん〴〵くすぐられ、あげくのはて一人の女に財布を摑られてお網の勘定されるやらたいへんだつた、開いた財布に拾外札ビラがうなつてゐるんで女給連ビツクリ『アラこのオヂイサンお金持よ』『あたしにウイスキイ、あたしにキユラソーおごつてネ』で油をしぼられた朝太郎、若い詩人とその家を出てからゲエ〳〵吐き出した『このごろのカフエーまるでギヤングだネ、恐かないネ』

けふ表彰される 永年勤續警官
譽れの三百三十九名

朝鮮警察協會では廿九日天長節の佳辰を卜し全鮮警察官三百三十九名に對し永年勤續表彰式を午前十時全鮮一齊に擧行されたが表彰された人は廿五年以上十二名、廿年以上三十九名、十五年以上二百八十三名である

喜びの四警視

朝鮮總督府道警視正七位勳六等 在職二十五年七ヶ月 **上野豐積**

明治四十四年九月朝鮮總督府巡査拜命、京畿道勤務、大正七年一月巡査部長に昇進、黄海道に勤務、大正八年十一月警部補、大正九年六月道警部に昇進、黄海道保安課、松禾、信川、殷栗、沙里院の各署長、警察部高等課長を歴任、昭和八年一月道警視に昇進、全州警察署長に補せられ同九年十一月咸鏡南道警務課長となり現在に至る

朝鮮總督府道警視從六位勳六等 在職二十五年七ヶ月 **壇谷武夫**

明治四十四年九月朝鮮總督府巡査拜命、慶尚北道に勤務、大正六年十二月巡査部長に昇進、江原道勤務、大正八年十二月道警部補、大正十二年四月道警部に昇進、江陵、原州、鐵原、春川各署長に歴任し昭和十年二月道警視に昇進、馬山警察署長に補せられ現在に至る

朝鮮總督府道警視正七位勳六等 在職二十五年十ヶ月 **八木光喜**

明治四十四年六月朝鮮總督府巡査拜命、慶尚北道に勤務、大正六年二月巡査部長、大正八年十二月道警部補、大正十年十一月道警部昇進、亀城警察署長、警察部警務課、永川警察署長、浦項警察署長、警察部保安課長を歴任、昭和九年十一月道警視に昇進、全州警察署長、昭和十一年六月全羅北道警務課長となり現在に至る

朝鮮總督府道警視從六位勳六等 在職二十五年 **石川友吉**

明治四十五年四月十九日朝鮮總督府巡査拜命、忠清南道に勤務、大正二年十月巡査部長に進み大正八年六月警部補、同八年八月警部に昇進、大田警察署長、全羅北道警察部衛生課勤務、同保安課長、昭和五年一月道警視昇進、忠清北道警務課長、咸鏡南道警務課長、慶尚北道警務課長、警察官講習所教授に歴任、昭和十二年二月二十日京畿道保安課長となり現在に至る

一層自重して範を後進に示せ
三橋警務局長語る

天長の佳辰を卜し朝鮮警察官の職に永年勤續され勤務の成績優秀にして其の功勞少からざる警察職員三百卅名に對し朝鮮警察協會總裁閣下より表彰の恩典に浴せられましたことは被表彰者諸氏の

名譽は 勿論私の最も欣幸とするところであります、今回表彰せられましたる警察職員諸氏は二十五年以上の勤續者十二名、二十年以上の勤續者三十五名、十五年以上の勤續者二百八十三名でありまして之を階級別に區分しますと警視四名、警部及警部補二十一名、巡査部長及巡査三百一名、其の他四名であります、素より警察の職務は他の行政事務と異り其の本質上不眠不休の職責を有し造次顛沛寸時も偸安を許さざる

激務で ありまして或は民衆の保護に、或は犯罪の豫防檢擧に、或は水火災の警防に、或は異變事件の防遏に、又は匪徒の討伐等日夜治安維持の大任に身命を賭して盡つて居るのでありまして其の内面的精神的の勞苦と犧牲的奉公は決して尋常一樣のものでないのであります、かるが故に十數年の勤續は決して容易の業でないことは想察するに餘りあるのであります、被表彰者諸氏は長年月に亘り良く勞苦に堪へて常に誠心誠意勤務を續けられました事は眞に敬服の外はないのであつて今回之等諸氏が表彰の榮譽を擔はれる事は洵に故ありと存ずるのであります

希くば 諸氏は此の佳日に與はれたる榮譽を深く肝に銘じ一層自重自愛せられ眞摯なる態度を以て良く其の職責に精勵し多年の經驗に基き得たる知識に更に研鑽を重ねると共に一層警察精神の高揚に努め範を後進に示し朝鮮警察の進歩改善に寄與し以て聖代の恩澤を一般民衆に浴せしめられん事を切望してやまない次第であります

交通安全標語 入選者發表さる

京城府交通安全協會で懸賞募集した交通安全ポスター、標語は多數の應募作品中から嚴選の結果次の通り入選者を決定した、ポスターは佳作が多くて一等を決定し得ず、二等を二名とし、佳作にも賞金を贈與することになつた

都々逸

一等（賞金十圓）
一、右は右見て私は左 坊やの手を引く橫斷路 京城府黄金町四丁目二二〇 帝國地理通訊社內 松本 一雄

二等（賞金五圓）
一、うかつに歩いちや命が危よ 左側るは人の道 京城府本町二丁目五六番地 山本 銀藏

佳作
一、右を歩いて笑はれまいぞ 親の恥なり國の恥 右同
一、一度止つて左右を眺め 足で歩まず目で歩け 京城府黄金町四ノ一二〇番地 運送社 松本 一雄
一、人は右側車は中を 連れ必ず左側 大田府本町二丁目一五八（中尾酒造場前） 熊谷 鍋二
一、交通整理は街行く人に 怪我をさせまい情から 京城府本町五丁目五二番地 西岡 アイ

標語

一等（賞金十圓）
一、一歩一歩を注意で歩め 咸鏡北道警察部警務課 齋藤 悅身

二等（賞金五圓）
一、讓る一歩で明るい交通 咸南興南九龍里一五ノ三三三 森脇 正元

佳作
一、交通道德文化の尺度 京城府桂洞町一四六 吉 龍
一、狹い道でも注意は廣く 咸南興南九龍里一五ノ三三三 森脇 正三
一、大怪我もアッと言ふ間の油斷から 京城府黄金町六丁目三四 武政かほる
一、正しい交通樂しい街路 咸北道警察部警務課 齋藤 悅身
一、よく見て通れ右左 京城府元町三丁目一 林 政一
一、守れ信號防げ事故 京城府旭町七八ノ三 朴 玉 淳
一、赤止れ青見て進め黄避る 京城府鍾路町七七 内山田季吉

川柳

一等（賞金十圓）
一、目と耳に足が揃ふて事故が消え 京城府三坂通祢井台 佐々木 潤

二等（賞金五圓）
一、あわて者踏み切る前に踏み切られ 京城府黄金町六丁目三四 武政かほる

ポスター（入賞者）

二等（賞金四十圓） 京城府黄金町四丁目二九〇番地 大西 央郎
同（同） 名古屋市中區南大曾根町一ノ七 ミホカワ 郎
三等（同十圓） 京城府明治町一ノ五九ペイント工社內 村柳 秀俊
三等（同） 京城府永樂町一ノ二三 松山 俊三
佳作一（同五圓） 京城府御成町八五朝鮮振興ポスター研究所 竹中 矢上
同二（同） 京城府堅志町一一〇 竹中 矢
同三（同） 京城府明治町一ノ五九 ペイント工社內 常武 侑兒
同四（同） 京城府太平通二ノ一 洋オフセット社內 村柳 秀俊
同五（同） 京城府壽町三朝鮮印刷株式會社圖案部 北川 治
同六（同） 右同 中尾 龍作
同七（同） 京城府御成町八五 右 同
同八（同） 京城府元町一ノ五 竹中 矢
同九（同） 京城府明治町明治屋圖案部 北島 健
同一〇（同） 大阪市天下茶屋 米 一歩 / 富田 一顆

入院隨意
中島病院
内科 小兒科
院主 中島貞信
胃酸過多・胃痛に
ノルモザン錠
防護陣
コンドル受信機
ラデオ大陳列館
軍手ノ副業
堅實なる
専属製造家募集
自宅で
城崎温泉
湯の花
湯の精
春季大特賣
洋服裁断講義録
大阪洋服學校
背廣
モーニング
オーバア
北海方圓堂
君が代
赤毛・ちゞれ毛・赤毛染
美しいお髪
思はず見惚れる
髪の化粧は
君が代から！
本品の大特長
近藤の自轉車
近藤鉄商會
絶好の御仕入期……
青年團 作業服 ズボン
荒木商店
大發見
太陽印堂
五月外幟
澤木旗店
小兒良薬
樋屋奇應丸
ニセモノに御注意
このマークを
ご指名下さい
無代進呈
『育兒の友』
病兒・虚弱兒の
體内に深く潜む發育力！抵抗力！を
水を得た花の様に
活々と蘇へらす
良薬の効果こそ
愛兒を育てる上の
全ゆる場合に必要な治病保健薬です
のませて下さい
こう云ふ時に！
カンムシ、熱の出た時
胃腸が弱く太らぬ子
ヒキツケ、キゼツの急場に
乳のます夜泣する時
天然痘、痲疹の前後
青便、吐乳、胎毒に
其他常に病氣がちで
發育の悪い小兒に
お求めの節は
樋屋合資會社
櫻咲く頃
頭痛めまいに悩む時です
産前産後に！
婦人良薬
喜谷實母散
血液の循環を良くしませう！
喜谷市郎右衛門商店
森永ドライミルク
消化がよく
愛兒をまるまる
肥らす世界最良粉乳
賣行全需要の七割を占む
森永煉乳株式會社
濕布にエキホス
衰弱に
蔘茸トニク
寫眞
サクラビール
サービス大行進！
見よサクラの沸き立つ興味！
壹等
貳等
參等
4等
5等
6等

粂平内（152）

小金井蘆洲 演　福田勇 畫

獄門場の一夜（四）

武士が徐らに顔を歪めて嗟嘆いてゐるのを見て、平内は噴出すほど可笑しくなつた。

「はゝゝゝ、存外脆い奴もあつたものだの、どうだ、もう一度立合はうか」

武士は満面つくつて、大地に両手をつき、

「へえ、誠に以て恐れ入りました」

頭巾を取れば、年の頃は十九か二十歳、水も滴るやうな美少年だつた。

平内は呆れて、

「やゝ、御身はまだ若い……」

「先刻よりの無礼の段何卒お赦し下さい。何をお隠し申しませう、私は府中に住居いたす剣道指南番香月源十郎の二男半太と申し、今年十八歳の若年者でござります」

「む、その半太殿が所望あつて」

粂平内兵衛長守と申す者、目下……と申してゐる」

聞くより少年はいたく驚き、膝をつき、

「はゝツ、さては江戸表に噂の高い粂先生でございましたか、知らぬこととは申しながら、天下名代の先生にお手向ひ申上げ、何とも申訳がございませぬ、何卒御勘弁下さい」

と云つて、はや涙を眼頭に一ぱい溜めてゐた。平内はやさしく、

「半太殿、詳しく話られよ」

「はい、お尋ねに預り申上ぐるも涙の種、私父源十郎は元豊臣の家臣、大阪百人勇士の一人で蒲生源太正形と申し、大阪落城の後は諸国を浪人し府中に参り、腕に覚えの武術道場を開き私共姉弟の成長を楽しみにして居りましたが……」

と、父も鞭をうるませたが、

この刀を所望いたされる」

「何も申上げず突然御無心をいたし、御不審は御尤もの次第でございます。御覧の通り此処に晒してある首は、私の父香月源十郎の首でございまして、先刻の婦人は私の姉で政乃と申します者」

「ほう、して先刻のは婦人とな」

「はい」

「道理で武術の嗜みもないと存じたが、むう婦人か」

「姉弟にて父の首を奪はんと今宵忍んで参りました。然るに先刻番人の騒擾、打つて出でんと存ぜしところへ御貴殿が不意の御加勢、有難う存じました。なれど後の難儀となるべき一刀を取落しましたからには、何としても返して戴かねばと、お呼止め申した次第でございます」

「成る程、左様でござつたか、いや御殊勝なお考へでござる。然し合点の行かぬは罪状八香月源十郎と記してあるこの捨札、罪状とは容易ならざること、これには深き仔細もあらう。差支へなくば物語つて聞かされよ。事によつては又た御相談相手にもなり申さう。某は江戸表にて町道場を開く

「父もはや七十に近き老齢ゆゑ、此頃は門人の稽古も出来ず、僅に高弟が代つて門下を取立てゝ居りました。すると府中の町奉行で落合小平太と申す者が、姉政乃に懸想いたし、妻子ある身をも忘れて始終父に向つて政乃を妻に呉れ、嫁にしたいと無理難題、年は取つても昔気質の一徹者、今こそ徳川家に仕へ香月源十郎と名乗りはするものゝ、元を糺せば豊臣の百人勇士と人に知られた蒲生源太正形、道に缺けたる無礼を申すとその分には捨置かぬと、或る時小平太を辱めたことがございます。彼は深くこれを遺恨に思ひ、何か父に落度はないものかと狙つて居りました」

「成る程」

「然るに父は日頃から豊臣家の高恩を忘れぬため、大閤殿下並に秀頼公の座像を描かせ、床の間に祭り朝夕の礼拝を怠りませぬ。それを彼の小平太が種にして、一も二もなく當將軍家を狙ふ逆賊であると云ひ立て、捕縛の上一應の取調べもせず首打落し、このやうな無残な晒し首に致しました」

「ほゝう、小平太といふ奴は、至く酷い奴ぢやの」。

ナゼ婦人の恥病は女性の芯から美しさを創るか

春季のこしけ冷え症は療法の如何で治る

白帯下は吸出すより此子宮の出口を消せば根本であるのを體驗しました

（九州）瀬川はま子

口喧に聞いて信じたばかりでなく五六度も使用して一層信じてゐた白帯下の手當薬に誤りがあることを今度始めて知りました。是迄経験の手當法では成る程一時は白帯下を吸取つて幾分綺麗にはなるものゝ今回程に身體の芯から爽快になる様なことはありませんでした。今回のお藥とは今名實共高いワセトン球です。子供の無いのも長年の白帯下があるため何とかして米の磨ぎ汁みたいな気持ちの悪い白帯下を少くしたいと希つて居りました。偶々九州大學病院で教へられたと云ふ御近所の結婚直後のお若い方に奨められましたのが幸運の初めで、ワセトン球を用ひてから、手當を加へても加へても身體の底の底にくびり込んでゐた様な白帯下が、是迄の鬱陶しさ、頭重も耳鳴りともカラッとしたのでございました。

て肩も凝りました。今迄薬を服むこともしましたが、根本から子宮を手當しなければ治らぬと教へられてをりましたから懐爐や湯タンポで時期を待つて入院の上手術で徹底的に治さうとしてをりましたのをワセトン球の効能を解き聞かされてまアお金を捨てれば済むと思ても せず治療しました婦人にも挿入後も散々使つた古い薬と大變氣持ちが違つて三回は五回となり八回と重なつて生れつき冷え性と思つてゐた私の身體に、懐爐湯タンポも腰の厚い毛布も不要になり、月經前の苦痛もサッパリして思はぬ大助かりをしました。

冷え性には根本の子宮手當が一番近道なことを體驗

（愛知）田邊糸子

昔でも足袋を重ね、冬は勿論春でも懐爐か湯タンポを一日離れると脚面に冷えて頭は重く、さしこみ、下り物は多く酷く臭ひもつい

美容問答

問　昨年の暮から次第に頭の毛が抜け此頃では半分位に薄くなりました。其れに顔の皺も最近は多くなり若さがひとつづゝ削られて、色艶がなくなりましたが、こしけ、足腰の冷えるのが直接の關係でせうか、若しそうでしたら治る方法はないでせうか。（淺草證子）

答　一口に帶下とか冷え症と申されるのですが隠れた婦人病が原因して居るのであります。ご婦人の方が軽い症状と思はれて等閑にするのですが、殊に春今の帶下、冷え症は氣候の變り目であり、温暖の季節なれば其の隙に乘じて病菌がドン／＼と繁殖して、浸込み一生涯を通じて女性の本分を守る事が不可能となり一家の團欒を缺く最大なる原因となるのであります。

婦人病になると一番大きな痛みでは女性の美しさがなくなる事と腰から下の苦痛と白帶下の不快であります。ヒステリー、頭痛も春先には血の道脚を見る事が多い、婦人病で一番多い淋毒性の子宮内膜炎も處女にある帶下も、黴菌の入つた爲めであるから、子宮内の粘膜と腫爛れを治す事が一番大切でこれさへ上手に出來れば婦人病は治ります處が從來の黒い坐藥、帶下吸收球は藥を固めた極り切つたもので、どうしてもタプ／＼が殘つたり流れ出て局部の分泌物を一層増すもので、内服藥や、ふり出し藥を服用した經驗のある方は真に効く藥を御要求せられるでせう。其處へ行くとワセトン球はどの點から見ても理想的であるのは全國の大病院で使つた専門醫の成績から見ても明かでこれなら奨めても御禮を云はれる婦人藥である。

子宮婦人病は白（黄）帯下の奥の奥

黴菌毒を目標の治療が根本

醫學博士　木村仁

婦人病手當の上に大切な事は、白帯下の一つ奥には夫々恐るべき黴菌病毒が潜んでゐて、第一にこれを死滅しなければなりません。安全な細菌學的な手當であれば三年五年の長い年月を煩ふ婦人病で子供が無い、手足が冷える深刻な悩きも見ないで済みますが、從來物事は掘り下げて考へ理論づけることに不得手な女性は冷えや痛の手當にしても、醫者が見て危險な目の先に現はれる白帯下吸取りに安心し一度も疑問を持たないと云つた有様です。ワセトン球は醫學的、藥學的にも立派に専門の價値あるもので、婦人病は殆ど根治せば是に勝る安心はありません。ワセトン球の治療をお奨めします。

九州帝國大學病院婦人科で御使用になる最新發明婦人薬

本球は日東製薬合名會社研究部苦心の發明で從來の類藥と異り効力は各病院（病院用十三圓）で定評、まづ總代理店で無代進呈の河合博士著『女性の新生理學』一冊御覧になれば、頷けます。

藥價は七拾錢六日分、一圓二十錢十二日分、二圓三十錢廿四日分、三圓四十錢卅六日分の破格の値で全國藥店百貨店に有り品切れは送料十五錢添へ總代理店東京芝區芝新町十三合名會社河原商店（振替東京三五〇一九番）へ申込み下さい